

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度	平成16年～	根拠法令・例規等	放課後児童健全育成等実施要綱
総合計画	大項目	基本構想	01	重点政策「教育」	
	中項目	基本計画	01	将来を担う人材が育つまち	
	小項目	施策	04	子育て不安の解消	
事務事業名		04	放課後児童クラブ事業		
		担当課(室)	こども課		
		職・氏名	子育て支援係長 文田栄美		
		電話	0869-64-1853		
		このシート作成に要した時間	2.0 時間		

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	放課後の保育に欠ける小学生1年生から3年生の児童	
目的(何のために)	保護者の就労により放課後の保育に欠ける小学生低学年の児童の健全育成を図る。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	放課後の家庭教育に欠ける児童が安全に家庭的な雰囲気の中で過ごすことができ健やかな環境ができる。	

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績		Do
細事業名	事業の説明	優先度
放課後児童クラブ運営委託事業	保護者が仕事等により、昼間家庭にいないおむね10歳未満の小学生に対して授業終了後に学校の空教室等で、さまざまな遊びや生活の場を提供する。市内11箇所を実施	◎
放課後児童クラブ施設維持補修事業	放課後児童クラブ施設の維持補修	○
目的を達成するため実施した事業		

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
決算額	事業費	千円	18,392	21,963	24,910	
	必要人員	人	0.49人	0.79人	0.56人	
	必要人員単価	円	3,902	6,432	5,143	
	事業費計	千円	22,294	28,395	30,053	
	国庫支出金	千円	10,679	11,983	14,740	
受益者負担						
経入						
財源						
市債						
その他()						
一般財源			11,615	16,412	15,313	
受益者負担比率	%		-	-	-	
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
結果指標	結果指標量	説明	クラブ開設数	11	11	11
	対前年比	%		-	100.0%	100.0%
	活動コスト	円	22,294,000	28,395,000	30,053,000	
	単位当たりコスト	円	2,026,727	2,581,364	2,732,091	

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目標値 (A)		11	11	11	11
	実績値 (B)		11	11	11	到達目標値
	達成率 (B/A)		100.00%	100.00%	100.00%	11
成果指標設定の考え方・式や説明						
クラブ開設数。原則、小学校に1クラブ開設。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低い C
	効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低い C
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低い C
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	

事業の目的やその数値目標に留意しながら

進行年度 (H26年度) の改革改善内容		状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
状況				○					
	説明	放課後児童クラブの基準等は市の要綱で定めているが、市の条例化について国からの指導があり、27年度からの施行にむけて26年度中に上程する必要がある。							

総合評価		総合評価
今後も地域のニーズに応じた開設が必要。開設の多くは小学校の空き教室であり、諸課題の解決には、教育委員会の協議が必要となる。また、利用者が小学校児童であるので教育委員会の積極的な関与が必要と考えられる。また教育委員会主導で実施する「放課後児童こどもプラン」の実施について検討する必要がある。		総合評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低い C

平成27年度の方向性・取組目標		方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標				○					
		全放課後児童の全学年を対象とした総合的な放課後児童クラブ事業に向けて教育委員会と連携を図り、放課後における全ての児童の健全で健やかな成長を支援する。							

Action